

自治体職員向け



LGBTQも安心して暮らせる

まちづくりシンポジウム

2025年 **12月10日(水)** 13:30-17:00

- 場所 国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区代々木神園町3-1)
- 対象 自治体職員(地方公共団体や男女共同参画センター、社会福祉協議会、教育委員会等の職員)やLGBTQ課題に取り組む団体や個人
- 情報保障 手話通訳あり ※シンポジウムの一部内容は録画配信を予定しています。後日配信をご希望の方も、必ず事前にお申し込みください。

渋谷区・世田谷区のパートナーシップ制度導入から今年で10年、2023年のLGBT理解増進法の制定も経て、自治体のLGBTQ課題への取り組みは大きく変化してきました。本シンポジウムでは、渋谷区長・世田谷区長をはじめ先進自治体や地域団体の実践の共有、交流や情報交換を通じ、誰もが安心して暮らせるまちづくりのヒントを共に考えます。

首長対談



渋谷区長
長谷部 健氏



世田谷区長
保坂 展人氏

テーマ別セッション

1 啓発・官民連携

実践事例紹介: NPO法人カラフルチェンジラボ、NPO法人虹色ダイバーシティ

2 相談支援

実践事例紹介: 一般社団法人SOGIE相談・社会福祉全国協議会、NPO法人SHIP

3 居場所づくり・交流拠点

実践事例紹介: 一般社団法人にじず、NPO法人プライドハウス東京

自治体実践のご紹介

■実践事例紹介

明石市 / 埼玉県 / 島田市 / 東京都



タイムライン

13:30

開会挨拶・基礎講座

「LGBTQを取り巻く社会の現状」(ReBit)

13:50

自治体実践のご紹介

明石市 / 埼玉県 / 島田市 / 東京都

15:00

首長対談

「パートナーシップ制度10周年を迎えて、これからの10年を考える」

16:00

テーマ別セッション

(1. 啓発・官民連携 / 2. 相談支援 / 3. 居場所づくり・交流拠点)

16:55

閉会挨拶

17:00

名刺交換等

17:30-19:30

参加者交流・意見交換(任意参加)

※詳細については変更の可能性がございます。

■詳細・お申込み

<https://rebitlgbt.org/news/16143/> (お申し込みはこちらから▶)



■主催 認定NPO法人ReBit

LGBTQもありのままで未来を選ぶ社会を目指す、認定NPO法人。LGBTQやダイバーシティ推進に関する施策策定や実行といった実践的な伴走支援を280以上の自治体で行う。学校・行政・企業でLGBTQやダイバーシティに関する授業/研修を約2,200回、22万人以上に提供。LGBTQなど多様性にフレンドリーな就労移行支援事業所を、渋谷区と大阪市で運営。

<https://rebitlgbt.org/>

メール gyosei@rebitlgbt.org

自治体LGBTQ/SOGIEできることハンドブック

地方公共団体のための、性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する施策事例集「自治体LGBTQ/SOGIEできることハンドブック」は、LGBTQ/SOGIEに関する取り組みを掲載した事例集です。40の省庁・自治体の取り組みを掲載しています。



LGBTQ自治体職員研修

自治体職員向け勉強会のアーカイブ動画集です。初めてLGBTQ施策の担当になる方から今後のお取り組みについて考えていきたい方、さらに全庁的なeラーニングとしてもご活用いただけます。



※本事業は「令和7年度孤独・孤立対策
担い手育成支援事業」に基づき実施します。

